

## 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:令和 3年 4月 8日

事業所名:キッズワンハート にしの台教室 児童数 51名 配布数 51世帯 回収数 42世帯 割合 82.4%

	チェック項目	はい		いいえ		ご意見	ご意見を踏まえた対応
			どちらとも いいえない わからない				
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	6			すごく広いと思います。子ども達の身体や車椅子も大きくなり室内で活動するには少し狭く感じることもある。	年始に、うみ・にじ共に環境整備をし、昨年度よりフロアをより広く使っていたようにしました。(大きい机を一人用机や小さい机に変更、固定されていた棚を避けスリム化、季節によって使用頻度の少ないものは倉庫に移動等)子ども達の成長やその日のメンバーに合わせて、椅子や机の数を調整しています。更に改善できる箇所があるか検討し、怪我や事故が起きないように環境整備をしております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	5	1		専門性について適正であるか心配あり。スタッフの人数や資格の有無等を知りたい。	研修参加等を通して専門性を深められるよう努めております。新年度にHPまたは紙面のお便りにて事業所、スタッフの紹介をさせていただきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	40	2				室内、トイレに手すりを設置。置き型のスロープ使用バリアフリー化に努めています。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	40	2			活動を通してこういう力を身に付けてほしい等が伝わりづらい。個別支援計画は細かく書かれている。	ブログを活用して、活動の様子だけではなく、活動の意図、ねらいを発信していきます。子ども達個々で達成したい目的が異なる為、うみ組ではグループ療育を行い、子ども達一人一人の積み上げてほしい事と新しい経験をしてほしい事、どちらも取り組むべく成長を見守っております。にじ組では、曜日毎に同じ活動を続け4週目にはどの様な力が身に付いたか、どの様なことが出来る様になったか等振り返りをしております。
	5 活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	39	3			固定化はしていないが繰り返しにはならないか検討してほしい。コロナ禍で仕方ないこともあるが子ども達が色々経験して視野を広げてほしい。	目的を明確にして活動内容をさらに検討し、より良い療育に繋げてまいります。経験はもちろんですが、達成感や充実感を味わえるようなプログラムにしていこうと熟慮してまいります。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	33	3		そのような機会にあったことがないため分からない。	今後の課題として検討させていただきます。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	3				面談時に個別支援計画書や、契約時に重要事項説明書等を提示して説明させて頂いております。ご理解頂けますよう努力してまいります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	39	3			そろそろ子ども自身も将来について考えてほしいのでどんな仕事があってもいい仕事の内容なのか…子どもが少しずつ興味を持つようなことをして頂けると有り難い。	支援計画に沿った自立課題に取り組んでいただき、ご本人の意欲や気持ちに合わせて活動に取り組んでいただいております。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	36	4	2			年に2回(誕生日とその半年後)の面談を実施させて頂いております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	28	10		コロナ禍なので今年度は仕方がないと思う。	現在コロナ禍の為、活動停止させていただいております。コロナが収束したら保護者会その他にイベント(BBQや運動会等)を開催し、保護者様同士の交流を高めていきたいと考えております。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	33	9				迅速かつ適切に対応していくことはもちろんのこと、そのような事態にならないよう研修を含めスタッフのスキルアップに努めてまいります。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	38	4				連絡帳の活用の他、日々の中で保護者様との会話等を大切にしています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	39	2	1		ホームページができたこと良かった。子供達の楽しい様子が伝わってくる。こういったねらいでこういう活動をしてこんな様子であったとちょっとアピールしても良いのではないかと。スタッフの研修(内部・外部)の情報提供があると良い。会報などで新しいスタッフが加わった時などお知らせしてほしい。年度始めにスタッフ紹介があるとよい。	「株式会社波音」のホームページにて随時掲載させていただきます。
14 個人情報に十分注意しているか	38	4				今後も個人情報等十分注意してまいります。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	31	11	感染症対策よく伝わった。ありがとうございます。緊急連絡先、保護者の携帯電話番号以外に自宅や勤務先の連絡先の確認をお願いします。	来年度より、緊急時に備えて保護者様の勤務先まで確認させて頂くように致します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	12	災害時の対応が分からない。災害時に備えてアウトドア体験を行ってほしい。	年に2回以上避難訓練を実施しています。消防隊員による救急救命訓練(基礎)を実施しております。災害時の対応についてマニュアルをHPにて展開します。屋外にてご飯を作り、食べるまでを実施検討致します。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	40	2	とても楽しみにしている。コロナ禍でもできる地域交流をおこなってほしい。楽しいが置いている本がつまらなくなってきたそう。	楽しみにしてくださっている意見がとても多く、感謝しております。地域交流につきましては、公園外出などの際に地域の方にご挨拶を行います。
	18	事業所の支援に満足しているか	40	2	日々の活動プログラム何を目標に設定していますか。日々の活動は何を目指していますか。スタッフの養成、防災の取り組みを充実させてほしい。製作作品を地域の公共施設に展示してほしい。児童の魅力を地域に発信してほしい。子どもが「楽しい！また行きたい！」と思う場所であってほしい。	個々の支援計画に沿ってプログラムを組んでおります。日々の活動につきましては、ご本人の意欲やコンディションなどに応じて、楽しく取り組んでいただけるように、コミュニケーションを取りながら行わせていただいております。研修担当にてスタッフへ研修日程や参加有無の展開を行い、研修の報告書を作成し、スタッフ全員に研修内容を共有しております。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。